

1. SDBMがイケてるようでイケてない

RubyにはSDBMというライブラリがある。ハッシュのように扱えるお手軽データベースである。しかし、ちょっと不便なところがある。以下のようなコードは危険だ。

[ TK: sample1.rbをここに ]

Rubyにはデストラクタがない（ないよね？）ので、Klassでデータベースの読み書きをしたあとデータベースを閉じることができない。finalizerを使うとか、closeメソッドを作ってKlassの使用者に閉じる責任を押し付けることもできるが、どちらもアレな感じで対処法として適切だとは思えない。

それらを考慮した結果、おそらくこのようなコードに落ち着くだろう。

[ TK: sample2.rbをここに ]

これは美しくないコードだ。SDBMを開くコードが重複している。

2. Hakto Safe SDBM Wrapper

悲しくなったのでSDBMを包むラッパーを作った。このラッパーを使えば、上述のコードをこのようにすっきりと書くことができるようになる。メソッドが呼ばれるたびにSafeSDBM内でデータベースを開く-閉じるしているので、プロセスが急死してもそれなりに安全。

[ TK: sample3.rbをここに ]

3. Hakto Safe SDBM Wrapperをインストールする

ソースコードはgithubに置いてある。一番お手軽なインストール方法はgemだろう。以下のコマンドを実行すれば簡単にHaktoを導入できる。

sudo gem install hakto

Have fun!